

# ネットワークデータ整備システム（2D）・市民投稿 の検討

---

令和6年2月  
政策統括官付

# システムの改良点確認のためのデータ作成実証

昨年度試行的に構築したNWデータ整備システム（2D）の機能性・操作性の確認を目的に、自治体職員によるNWデータ整備システム（2D）を用いたデータの作成実証を、川崎市と府中市にて実施。

## 実証概要

### 【日程】

2023年12月～2024年1月

### 【実証概要】

- ・ 歩行空間の段差・縦断勾配・幅員を確認。
- ・ 確認した内容をもとに、データ整備システムを用いてNWデータを作成し、システムの機能性・操作性について確認。

#### ◆神奈川県 川崎市



#### ◆東京都 府中市



## システム改良に関するニーズ

### 操作画面

- 各操作アイコンの機能名の表示

### 図形の編集

- 操作方法の説明表示
- 図形選択の感度の向上

### 属性情報の編集

- コピー＆ペースト等による属性情報の入力
- 一意に定まる属性に対する自動入力機能  
(例：信号機「無」の場合、信号機の種別は「音響設備なし」を自動入力)

### その他

- 地図の表示を北上に固定できる機能
- 写真、メモを追加する機能
- ネットワークデータに対し、属性情報（縦断勾配、段差、等）に応じた視覚的表示



NWデータ整備システム（2D）への反映を検討

# 市民投稿によるデータ更新実証

市民がバリアについて簡易に投稿できる方法や、自治体等職員によるデータ更新作業の容易さの観点から、市民投稿の仕組みに必要な事項を確認する実証を、川崎市と府中市にて実施。

## 実証概要

【日程】  
2023年12月～2024年1月

- 【実証概要】
- ・ スマホ等を用いた投稿を想定し、市民・ボランティアが現地を確認したバリアについて調査票（紙資料）に記入。  
\* 車椅子使用者、高齢者、子育て関係のボランティアが参加
  - ・ 調査票に記入された内容をもとに、自治体職員が整備システムを用いてNWデータの更新作業を実施。

◆神奈川県 川崎市



◆東京都 府中市



## 市民投稿システムへのニーズ

写真の投稿	- 撮影する写真に必要な条件の記載（近景・遠景）
位置情報の投稿	- スマートフォン等の位置情報を利用した現在地の指定 - 地図上で投稿対象の位置を指定する機能
バリア情報の投稿	- バリアの詳細を説明できるような自由記述欄の設置と記載例等の表示 - 容易に投稿できるよう、選択肢等での入力
その他	- HPやSNS等を活用した投稿システム

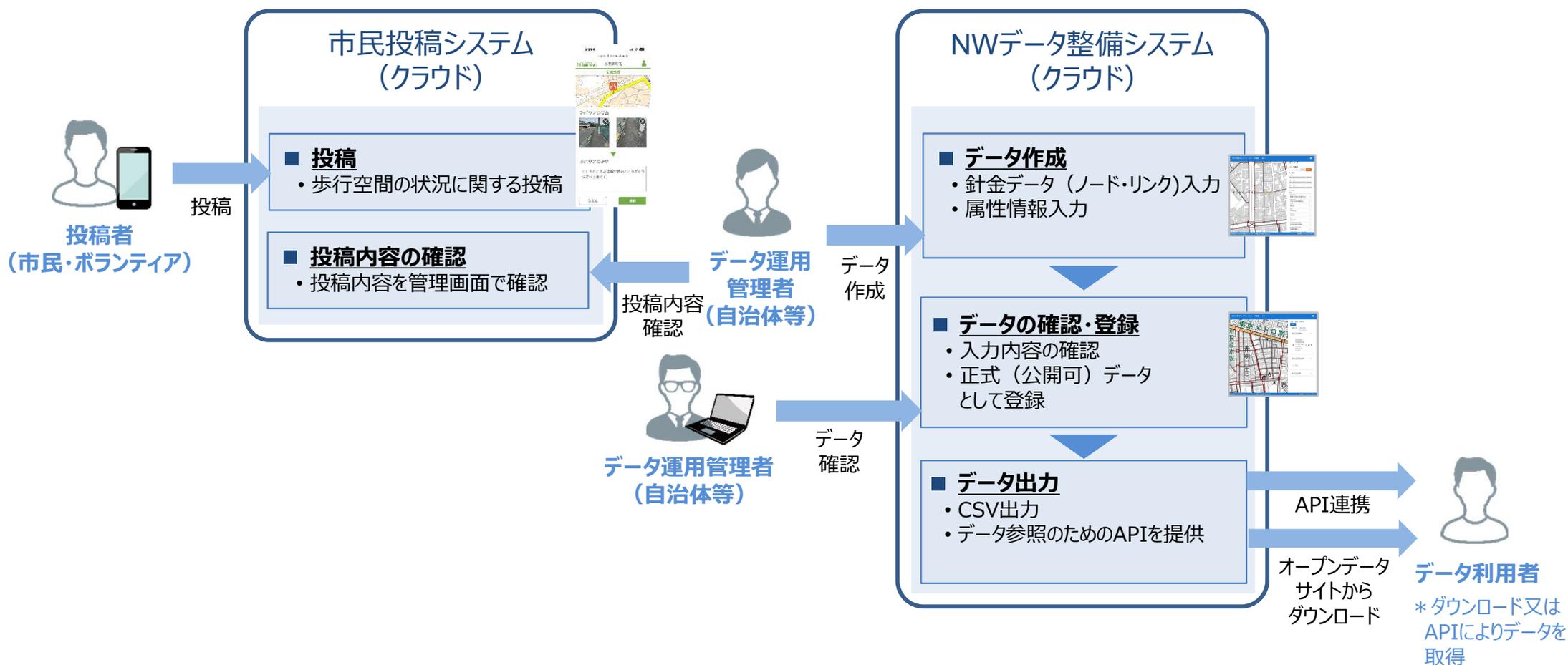


市民投稿システムへの反映を検討

# NWデータ整備システム(2D) 全体イメージ

自治体における実証の結果を踏まえ、NWデータ整備システム(2D)を改良。また、NWデータ整備システム(2D)の付属機能として、市民・ボランティアが歩行経路のバリアの状況を投稿でき、データ運用管理者(自治体等)が投稿内容を確認できる市民投稿システムのプロトタイプを構築。

## 歩行空間ネットワークデータ整備システム 全体イメージ





# NWデータ整備システム(2D)紹介動画

歩行空間ネットワークデータ編集
地域
ログイン



地域  
地域を地図が一覧から選択してください  
選択中の地域：川崎市川崎駅周辺地区

地域表示

検索

地域一覧

サンプル地域	>
赤羽	>
川崎市川崎駅周辺地区	>
東京都府中市	>

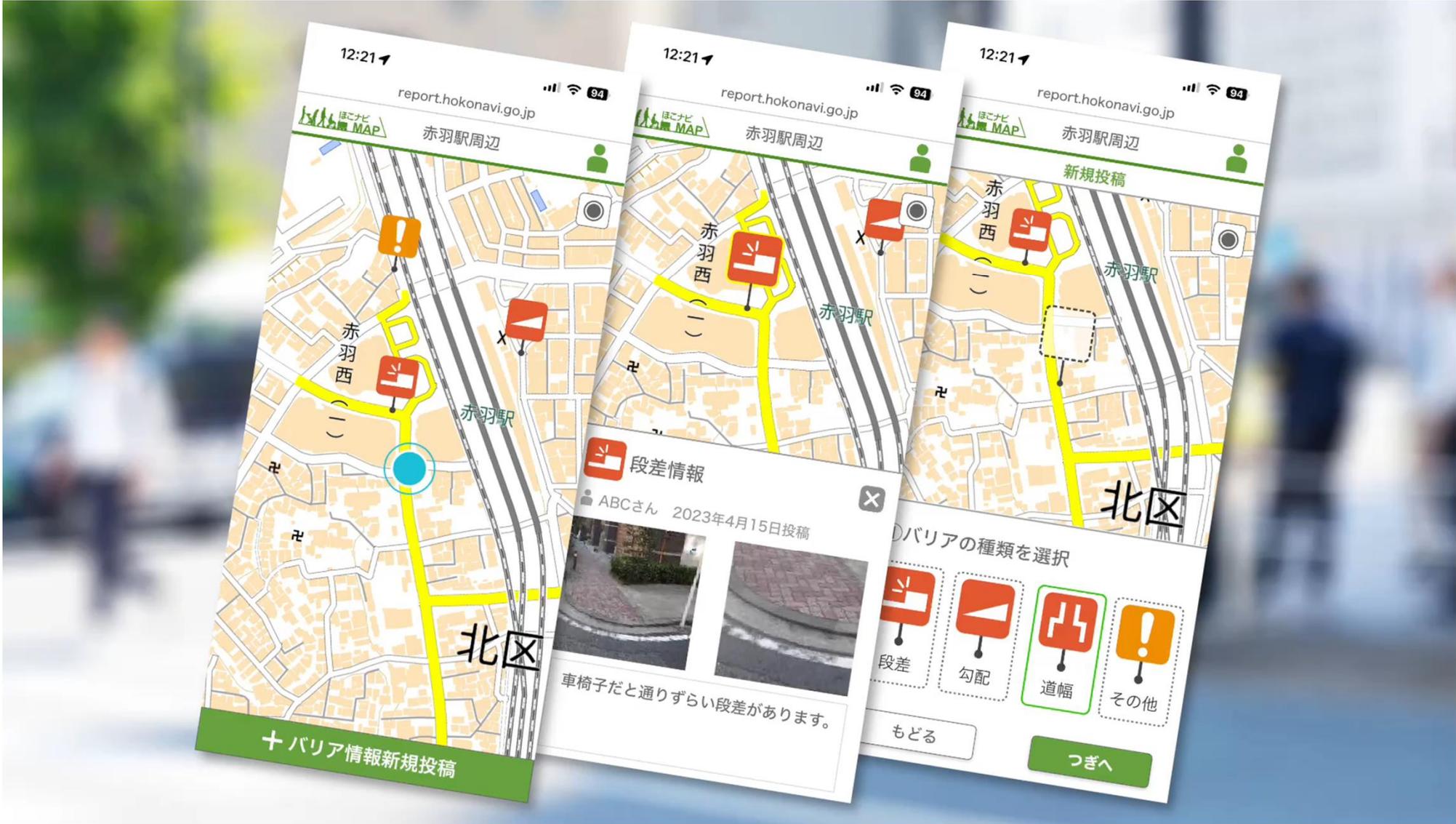
Copyright © 2023 歩行空間ネットワークデータ編集 All Rights Reserved
利用規約 プライバシーポリシー

川崎市川崎駅周辺地区

歩行空間ネットワークデータ整備システムは、



# 市民投稿システム紹介動画



# システムの運用

NWデータ整備システム（2D）は、データ投稿から、データ作成・更新、データ出力までの一連の作業を支援する。

